

令和 8 年 7 月 13 日

報道機関各社 御中

連 絡 先	
課係名	職員課 パーパス策定 PT
担当者名	橋本、田中、永田
電話番号	0598-53-4030

1. 発表事項 「松阪市職員のパーパス」の発表について

2. 内 容

松阪市職員のパーパスが完成しましたので公表いたします

松阪市職員のパーパス

「一人ひとりに寄り添い信頼を紡ぐ ともに織りあげる豊かなまち」

※別紙ポスターの内容

3. 策定経過

令和 6 年 12 月 パーパス策定のための職員アンケート

令和 7 年 04 月 パーパス策定プロジェクトチームの編成

令和 7 年 04 月～12 月 . . . PT によるアンケート分析、パーパス標語（案）策定

令和 8 年 12 月～03 月 . . . パーパス標語の職員アンケート実施、標語決定

令和 8 年 04 月～06 月 . . . 「松阪市職員のパーパス」の完成

4. 策定の目的

本パーパスは、これからの松阪市役所を担う職員が働くうえで最も大切にする「共通の理念（存在意義）」として策定したものです。

職員アンケートやプロジェクトチームによる議論を重ね、「一人ひとりへの寄り添い」と「信頼の獲得」をキーワードに、本市の目指すべき行政の姿を松阪木綿の営みになぞらえてまとめました。

職員一人ひとりが「総合サービス業」としての意識を持ち、組織の垣根を越えて市民の生活を支え、持続可能で豊かな地域社会をともに織りなしていくための行動の原点とすることを目的としています。

5. 今後の展開

本市では、今回公表した「パーパス」を単なるスローガンにとどめることなく、日々の業務に浸透させるため、具体的な「行動指針」の策定へと取り組みを進めてまいります。この行動指針は、職員が日々の業務の中で判断に迷った際、いつでも立ち返り、パーパスの実現に向けて正しい方向へ進むための「具体的な道標（みちしるべ）」となるものです。今後も、職員一人ひとりがパーパスを自分事として捉え、市民の皆様の期待に応える行動ができるよう、組織一丸となって取り組んでまいります。